SONY

4-417-646-**02** (1)

バッテリービデオライト
Battery Video Light
Lampe vidéo à batterie
电池摄像灯

取扱説明書 / Operating Instructions / Mode d'emploi/
使用说明书

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

InfoLITHIUM M SERIES
InfoLITHIUM V SERIES

HVL-LE1

http://www.sony.net/

A

B

C

D

E

F

日本語

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、誤った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- **安全のための注意事項を守る**
- **故障したら使わずに、ソニーの相談窓口に修理を依頼する**
- **万一、異常が起きたら**

変な音やにおい、煙が出た場合は → ❶ 電源を切る ❷ バッテリーをはずす ❸ **ソニーの相談窓口**に修理を依頼する

警告表示の意味
取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

⚠警告 火災 感電 **下記の注意事項を守らないと、火災・感電により死亡や大けがの原因となります。**

点灯したまま放置しない
火災の原因となります。使用しないときは必ずPOWERスイッチを「OFF」にしてください。

点灯中はむやみにさわらない
ビデオライトの放熱孔およびその周辺などは高温になるのでやけどのおそれがあります。

バッテリーを取り付けたままケースなどに収納しない
万一誤ってスイッチが「ON」になると、発煙、発火の原因となることがあります。本体が充分に冷えてから収納してください。

放熱孔をふさがない
内部の温度が上がり、火災や故障の原因となります。

放熱孔から内部に金属の棒などを差し込まない
そのまま使用すると、火災や事故、故障の原因となります。

紙や布などの燃えやすいものを近付けない
火災の原因となります。

湿気やほこりの多い場所では使わない
感電や火災の原因となることがあります。

アルコールやベンジンなど揮発性、引火性の高い薬品を近付けたりライトの近くに置いたりしない
発火、発煙のおそれがあります。

分解や改造をしない
火災や感電の原因となります。
内部の点検などはソニー相談窓口にご相談ください。

内部に液体をこぼしたり、燃えやすいものや金属類を落とさない
そのまま使用すると、火災や事故、故障の原因となります。

⚠注意 **下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。**

点灯中はランプを直接見ない
強力な光は目をいためるおそれがあります。

⚠危険 **バッテリーについての安全上のご注意**
漏液、発熱、発火、破裂などを避けるため、下記のことを必ずお守りください。

⚠危険
- 火の中に入れないでください。ショートさせたり、分解、加熱しないでください。

⚠警告
- 指定された種類のバッテリーを使用してください。
- バッテリー交換の場合は電源を切り、数分待ってから取り出してください。バッテリーによっては、発熱する場合があります。取り出す際はご注意ください。
- 金属に触れ、⊕、⊖がショートすると発熱、発火する危険があります。

⚠注意
- ⊕と⊖の向きを正しく入れてください。
- バッテリーを使い切ったとき、長期間使用しないときは、取り出しておいてください。
- 本機のバッテリー取り付け部は時々乾いた布などで汚れを拭き取ってください。
  電極やバッテリー端子部に皮脂などの汚れがあると、動作時間が極端に短くなることがあります。

もしバッテリーの液が漏れたときは、本機のバッテリー取り付け部内の漏れた液をよくふきとってから、新しいバッテリーを入れてください。万一、液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。

お願い Li-ion **リチウムイオン電池** Ni-MH **ニッケル水素電池**
リチウムイオン電池、ニッケル水素電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池、ニッケル水素電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁物を貼って電池リサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については
一般社団法人JBRCホームページhttp://www.jbrc.net/hp/contents/index.htmlを参照してください。

主な特長

- 中心照度約1,800 luxの明るさを実現しました。(距離50 cmの場合)
- 本機は、レンズ光源に高輝度白色LEDを使用したビデオライトです。
- 5,500 K, 3,200 K(付属の色温度変換フィルター使用)2種類の色温度を設定できます。
- 可動式のシューアダプターにより、さまざまな角度で固定して照射できます。またオートロックアクセサリーシュー搭載カメラでは簡単に着脱が可能です。
- 白色LEDは約10,000時間と寿命が長く、耐衝撃性や耐候性が優れているため、メンテナンスの必要がほとんどありません。

取り扱い上のご注意

- 本機は、防じん、防滴、防水仕様ではありません。
- 本機は精密機械です。落としたり、たたいたり、強い衝撃をあたえないでください。
- 本機をインテリジェントアクセサリーシューに取り付けないでください。本機のシューアダプターやインテリジェントアクセサリーシューを破損することがあります。
- 本機の使用温度範囲は0 ℃~40 ℃です。
- 放熱孔をふさがないでください。内部の温度が上がり、火災や事故、故障の原因となります。
- 点灯中は白色LEDを近距離で直接見ないようにしてください。目をいためるおそれがあります。
- 落下防止のため、カメラに取り付けたまま本機をもって持ち運ばないでください。
- アルコールやベンジンなどの揮発性、引火性の高い薬品を近づけたり、本機の近くに置かないでください。発火・発煙のおそれがあります。
- 内部に液体をこぼしたり、燃えやすいものや金属類を落とさないでください。そのまま使用すると、火災や火事、故障の原因となります。
- 使用中、保管中にかかわらず次のような場所には置かないでください。故障や変形の原因となります。
  - 炎天下や、夏場の窓を閉めきった自動車内のように異常に高温になる場所
  - 直射日光の近く、熱器具の近く
  - 激しい振動のある場所
- 寒いところや周囲が高温の場合、バッテリーを使用できる時間が短くなるため連続照射時間が短くなります。バッテリーの機能が低下するためです。より長い時間ご使用いただくために、寒いところ(10 ℃以下)で使用するときは次のことをおすすめします。
  - バッテリーをポケットなどに入れてあたたかくしておき、撮影の直前に本機に取り付ける。
    カイロをお使いになる場合は、直接バッテリーに触れないようにご注意ください。
  - 充電は室温(10 ℃~30 ℃)で行う。
- 使い終わったらPOWERスイッチを必ず「OFF」にしてください。
- 使用しないときや使い終わったときは、必ずバッテリーを取りはずしてください。
- 使用後、すぐにケースなどに収納しないでください。発熱で白色LEDが破損することがあります。ケースに収納する場合は、本機の電源が「OFF」になっていること、本機が充分に冷えていることを確認してください。
- 本機をカメラ本体に装着した状態で撮影すると、記録される音声に若干の影響を与えることがあります。
- カメラや他の機器に装着した状態で、強い力や衝撃を与えないでください。

A 各部のなまえ

1	保護板	10	アダプター固定ダイヤル
2	フィルター差し込み部	11	ロックレバー
3	放熱孔	12	ロックダイヤル
4	POWERスイッチ	13	フット
5	BRIGHTダイヤル	14	バッテリーカバー
6	プリエンドランプ	15	ディフューザー
7	バッテリーリリースボタン	16	色温度変換フィルター(3200 K)
8	シューアダプター(オートロックアクセサリーシュー用)		
9	シューアダプター(アクセサリーシュー用)		

プリエンドランプについて(バッテリー残量お知らせ機能)

本機に取り付けたバッテリーの残量が少なくなると、プリエンドランプがオレンジ色に点灯します。この際は早めに充電済みのバッテリーに交換してください。
(表示するタイミングはおおよその目安です。使用環境や電池の老朽により異なります。残量の目安としてご利用ください。)

ビデオライトを準備する

本機をカメラに取り付ける(イラストB)

1. **カメラのアクセサリーシューの形状に合わせて、付属のシューアダプターを選ぶ。**
   a. オートロックアクセサリーシュー
   b. アクセサリーシュー
   ご注意
   - シューアダプターは本機以外には使用しないでください。
   - 付属のシューアダプターが合わない機器をお持ちの場合は、別売りのVCT-55LHをお使い頂くと装着できるものもあります。(対応モデルをご確認ください)
2. **シューアダプターの三脚ネジを本機底面の三脚ネジ穴に差し込む。**
3. **シューアダプターのダイヤルを回して固定する。**
4. **シューの種類に合わせて、次のようにシューアダプターをカメラのシューに取りつける(クリップオン)。**
   オートロックアクセサリーシューの場合(イラストB-4-a)
   ① シューアダプターのフットを矢印方向に止まるまでオートロックアクセサリーシューに取りつける。
   ② シューアダプターのロックレバーを右端まで倒してカメラと確実に固定する。
   ご注意
   - シューアダプターをカチッと音がするまで奥に差し込んでください。

   アクセサリーシューの場合(イラストB-4-b)
   ① シューアダプターのフットを矢印方向に止まるまでアクセサリーシューに取りつける。
   ② シューアダプターのダイヤルを左に止まるまで回してカメラと確実に固定する。
   ご注意
   - アクセサリーシュー搭載カメラへの取り付けについては、お使いのカメラの取扱説明書もご確認ください。
   - ご使用のカメラの内蔵フラッシュがポップアップ式の場合は、以下をご注意ください。
     - 必ずカメラの内蔵フラッシュを閉じてください。また内蔵フラッシュの自動発光機能があるカメラでは自動発光機能をオフにしてください。
     - フラッシュをお使いの際は本機をカメラから取りはずしてご使用ください。
   - 撮影中の落下防止のために、ご使用前にカメラと本機が確実に固定されていることを確認してください。

カメラから取りはずすには

ご注意
- 取りはずす際は本機やカメラを落下させないようご注意ください。取りはずしの際は三脚に取り付けてから行うことをおすすめします。

オートロックアクセサリーシューの場合(イラストC-a)
① 本機のPOWERスイッチを「OFF」にする
② シューアダプターのロックレバーを左端へ倒してロックを解除する。
③ ロックレバーを左へ倒したまま、シューアダプターを手前にスライドさせる。

アクセサリーシューの場合(イラストC-b)
① 本機のPOWERスイッチを「OFF」にする
② シューアダプターのダイヤルを右に回してロックを解除する。
③ ロックが解除されているのを確認してから、シューアダプターを手前にスライドさせる。

ご注意
- 本機の使用頻度によっては、シュー部に傷やひびが発生し、破損、落下の危険があります。
- 本機をインテリジェントアクセサリーシューに取り付けないでください。シュー部が破損することがあります。

バッテリーを取り付ける

接続する前にPOWERスイッチが「OFF」になっていることを確認してください。

本機では以下のバッテリーをお使いになれます。
- ソニー製 単3形ニッケル水素充電池4本
- ソニー製 単3形アルカリ電池4本
- ソニー製"インフォリチウム"バッテリー Vシリーズ
- ソニー製"インフォリチウム"バッテリー Mシリーズ

ご注意
- マンガン電池は使用できません。
- アルカリ電池使用時は照射時間が短くなることがあります。
- 使用した電池と新しい電池の組み合わせ、または種類やメーカーの異なる電池の組み合わせはしないでください。
- 電池を入れるときは必ず(+)と(−)の向きを確認してください。誤った入れかたをすると、動作しません。
- 本機の電源を切ってから電池を取り出してください。

単3形ニッケル水素充電池、単3形アルカリ電池をお使いのとき(イラストD-1)

ソニー製"インフォリチウム"バッテリーをお使いのとき(イラストD-2, 3)
- "インフォリチウム"バッテリーNP-FV70/QM71D、NP-FV100/QM91Dをお使いの際は、付属の電池蓋(穴付き)をお使いください。

ご注意
- "インフォリチウム"バッテリーNP-FV70/QM71D、NP-FV100/QM91Dをお使いの際は、カメラを三脚に取り付けてご使用ください。

"インフォリチウム"バッテリーを取りはずすときは(イラストD-4)
本機側面のバッテリーリリースボタンをスライドさせながら、バッテリーを右へスライドさせます。

E ビデオライトを使う

本機を点灯する(イラストE-1)

緑色のボタンを押しながらスイッチをスライドさせ、POWERスイッチを「ON」に合わせる

照度を調整する(イラストE-2)

照度はBRIGHTダイヤルで、100% (MAX)~約10% (1)まで調節できます。

ディフューザー、色温度変換フィルターを使用する(イラストE-3)

ディフューザーを使用するとまぶしさが低減され、光がやわらかくなります。
色温度変換フィルターを使用すると、約3,200 Kの色温度に変換できます。(BRIGHT MAX時)

付属のディフューザーまたは色温度変換フィルターをフィルター差込部から差し込む。
- 取りはずすときはディフューザー/色温度変換フィルターの突起部を本機の下部から押し上げて取り出します。

ご注意
- 本機を使って撮影する際、被写体とカメラの距離が近すぎると、被写体の影が何重にも重なることがあります(マルチシャドー)。
- 色温度は、BRIGHTダイヤルの位置や、白色LEDの温度で若干変化するので、撮影前にホワイトバランスを確認してください。
- フィルター使用時は照度が若干低くなり、照射角度がやや狭くなります。

F 収納する

持ち運びの際は付属のポーチへ図のようにして収納してください。
- 収納時は本体,電池が十分冷えてから収納してください。
- 長期間使用しない場合は、本機から電池・バッテリーを取りはずしてください。

ビデオライトのお手入れ

時々、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少しふくませた布で拭いてから、もう一度から拭きしてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためますので使わないでください。

主な仕様

項目	仕様
電源	(電池はすべて別売です) • DC7.2V(ソニー製"インフォリチウム"バッテリー Vシリーズ) • DC7.2V(ソニー製"インフォリチウム"バッテリー Mシリーズ) • DC6.0V(ソニー製単3形アルカリ電池4本) • DC4.8V(ソニー製単3形ニッケル水素充電池4本)
消費電力	約4 W
最大照度	約1,800 lux (0.5 m)(ISO3200時) F1.4 約10 m F2.8 約5 m F4 約3.5 m F5.6 約2.5 m
照射角度(配光角)	約30度 (フルサイズ 70mmレンズ対応)
連続照射時間	ソニー製NP-FV50使用時:約1.5時間 ソニー製NP-FM500H使用時:約2.5時間 ソニー製単3形ニッケル水素充電池(NH-AA)使用時:約1.5時間 (新品満充電、BRIGHT ダイヤルMAX、周囲温度25 ℃時) ソニー製単3形アルカリ電池(LS6SG)使用時:約1.5時間 (新品、BRIGHT ダイヤルMAX、周囲温度25 ℃時)
照射距離	1m:約450 lux 3m:約50 lux 5m:約18 lux 8m:約7 lux 10m:約4.5 lux
色温度	約5,500 K(色温度変換フィルター、ディフューザー未使用時) 約3,200 K(色温度変換フィルター使用時、ディフューザー未使用時) (BRIGHTダイヤルMAX、周囲温度25 ℃の場合での初期値)
使用温度	0 ℃~40 ℃
保存温度	-20 ℃~+60 ℃
外形寸法	約120 mm×75 mm×63 mm(幅/高さ/奥行き)
質量(本体のみ)	約250 g
同梱物	バッテリービデオライト(1) シューアダプター(オートロックアクセサリーシュー用)(1) シューアダプター(アクセサリーシュー用)(1) ディフューザー(1) 色温度変換フィルター(1) 電池蓋(穴付き)(1) ポーチ(1) 印刷物一式

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
InfoLITHIUM(インフォリチウム)はソニー株式会社の商標です。

保証書とアフターサービス

保証書は国内に限られています
本製品は、国内仕様です。外国で万一、故障、不具合が生じた場合の現地でのアフターサービスおよびその費用については、ご容赦ください。

保証書

- この製品には保証書が添付されておりますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは
ソニーの相談窓口にご相談ください。
ご相談になるときは、次のことをお知らせください。
- **品名**:HVL-LE1
- **故障の状態:できるだけ詳しく**
- **購入年月日**

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。当社では本機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低7年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

よくあるお問い合わせ、解決方法などは、ホームページをご活用ください。
http://www.sony.jp/support

使い方相談窓口	修理相談窓口
フリーダイヤル ··············0120-333-020	フリーダイヤル ··············0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話 ··············0466-31-2511	携帯電話・PHS・一部のIP電話 ··············0466-31-2531 ※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。
受付時間 月~金:9:00~18:00 土・日・祝日:9:00~17:00	受付時間 月~金:9:00~20:00 土・日・祝日:9:00~17:00

FAX(共通) 0120-333-389

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「400」+「#」 を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

English

Before operating the unit, please read these instructions thoroughly, and retain them for future reference.

Owner's Record
The model number is located on the bottom, and the serial number is located on the battery box. Record the serial number in the space provided below. Refer to these numbers whenever you call upon your Sony dealer regarding this product.
Model No. HVL-LE1 Serial No. ________________

WARNING
To reduce fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

For Customers in the U.S.A. and Canada
This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
(1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

For the Customers in the U.S.A.

CAUTION
You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

NOTE
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
– Reorient or relocate the receiving antenna.
– Increase the separation between the equipment and receiver.
– Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
– Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

CAUTION
Replace the battery with the specified type only. Otherwise, fire or injury may result.

Do not expose the batteries to excessive heat such as sunshine, fire or the like.

< Notice for the customers in the countries applying EU Directives >
The manufacturer of this product is Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japan. The Authorized Representative for EMC and product safety is Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. For any service or guarantee matters please refer to the addresses given in separate service or guarantee documents.

Disposal of Old Electrical & Electronic Equipment (Applicable in the European Union and other European countries with separate collection systems)
This symbol on the product or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it shall be handed over to the applicable collection point for the recycling of electrical and electronic equipment. By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences for the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product. The recycling of materials will help to conserve natural resources. For more detailed information about recycling of this product, please contact your local Civic Office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product.

Features

- This video light provides a center illuminance of approximately 1,800 lux. (When the distance from the video light to the subject is 50 cm (1.6 ft.))
- The HVL-LE1 is a video light with a high-brightness white LED as its lens light source.
- The video light can be set to two color temperatures, 5,500 K or 3,200 K (when using the supplied color conversion filter).
- Moveable shoe adaptor enables various lighting angles.
  It also enables easy attachment and removal when using a camera that has an auto lock accessory shoe.
- The white LED has a long lifetime of about 10,000 hours along with impact-resistant and weather-resistant qualities, and so requires almost no maintenance.

Precautions

- The video light does not have dust-proof, splash-proof or water-proof specifications.
- The video light is a precision instrument. Do not drop, strike or apply a strong impact.
- Do not attach the video light to a camera with an intelligent accessory shoe. The shoe adaptor of the video light or the intelligent accessory shoe may be damaged.
- The operating temperature of the video light is from 0 °C (35 °F) to 40 °C (104 °F).
- Do not block the ventilation holes. Doing so will cause the internal temperature to rise which can cause a fire or an accident and cause the video light to malfunction.
- Do not look at the white LED directly at close range while it is on. It may damage your eyes.
- To prevent the camera from dropping, do not hold the video light attached to the camera to carry it.
- Do not place the video light near combustible or volatile solvents, such as alcohol or benzine. Doing so may cause a fire or smoke.
- Do not allow any liquid into the video light or drop the combustible or metal objects on the camera. Keeping using the camera after it, doing so may cause a fire or cause the video light to malfunction.
- Do not use or store the camera in the following locations. Doing so may cause the camera to malfunction or deform:
  - a high temperature place such as inside a closed car in summer or in strong sunshine
  - in direct sunlight or near a heater
  - locations subject to intense vibrations
- When using the video light in low or high temperature, the battery life will be shorter, so the lighting time is also reduced. It should be notes the battery capacity decreases as temperatures changing. When using the video light at the temperature of 10 °C (50 °F) or less, we recommend operating following steps for longer battery life.
  - Put the battery in your pocket to warm it and attach the battery to the video light just before use.
    When putting a pocket heat pad in your pocket with the battery, be careful not to touch the pocket heat pad to the battery directly.
  - Charge the battery at room temperature (from 10 °C (50 °F) to 30 °C (85 °F))
- When you have finished using the video light, be sure that the POWER switch of the video light is set to "OFF."
- When not using the video light or you have finished using it, be sure to remove the battery from the video light.
- After use, do not store the video light into the case etc. immediately. The white LED may be damaged by the generated heat. When storing the video light into the case, be sure that the power of the video light is set to "OFF," and it has cooled sufficiently.
- Recording with the video light with attached to the camera may slightly affect the recorded sound.
- Do not apply the strong force or impact to the video light attached to the camera or other device.

A Identifying the parts

1	**Protection plate**	9	**Shoe adaptor (for Accessory shoe)**
2	**Filter inserting slot**	10	**Adaptor lock dial**
3	**Ventilation holes**	11	**Lock lever**
4	**POWER switch**	12	**Lock dial**
5	**BRIGHT dial**	13	**Foot**
6	**Pre-end lamp**	14	**Battery lid**
7	**Battery release button**	15	**Diffuser**
8	**Shoe adaptor (for Auto lock accessory shoe)**	16	**Color conversion filter (3,200K)**

Pre-end lamp (remaining battery notice function)

When the remaining battery power is low, the pre-end lamp turns orange. In this case, replace it promptly with a fully charged battery.
(This lamp should be used as only a rough guide of remaining battery power. The available time of the battery pack varies depending on the frequency of use and operating environment.)

Preparation

Attaching to the camera (illustration B)

1. **Select one of the provided shoe adaptors according to the shape of the accessory shoe on the camera.**
   a. Auto lock accessory shoe
   b. Accessory shoe
   Note
   - Do not attach a shoe adaptor except for this unit.
   - If you have a device which does not match the included shoe adapter, you can use VCT-55LH (sold separately) to attach it. (Check that VCT-55LH is compatible with your model)
2. **Insert the tripod screw of the shoe adaptor into the tripod receptacle on the bottom of the video light.**
3. **Turn the adaptor lock dial to lock it.**
4. **Attach (clip) the correct type of shoe adaptor onto the camera shoe, as illustrated.**
   If using auto lock accessory shoe: (illustration B-4-a)
   ① Insert the foot of the shoe adaptor fully into the auto lock accessory shoe in the direction illustrated.
   ② Push the lock lever of the shoe adaptor down to the right to fix it firmly to the camera.
   Note
   - Insert the shoe adaptor fully until it clicks into place.

   If using accessory shoe: (illustration B-4-b)
   ① Insert the foot of the shoe adaptor fully into the accessory shoe in the direction illustrated.
   ② Rotate the lock dial of the shoe adaptor fully to the left to fix it firmly to the camera.
   Notes
   - When attaching to a camera that has an accessory shoe, read the instruction manual of the camera too.
   - If using a camera equipped with a pop-up built-in flash, be careful of the following:
     - Always close the built-in flash of the camera. If your camera has a built-in auto flash function, turn that function off.
     - Before using the flash, remove the video light from the camera.
   - Make sure the video light is firmly fixed to the camera before use to prevent the video light from falling during shooting.

To remove from the camera

Note
- When removing, be careful not to drop the video light or the camera. It is recommended that you attach the camera to a tripod before removing the video light.

When using an auto lock accessory shoe: (illustration C-a)
① Turn the POWER switch of the video light to OFF.
② Push the lock lever of the shoe adaptor down to the left to release the lock.
③ Keeping the lock lever pressed to the left, slide the shoe adaptor toward you.

When using accessory shoe: (illustration C-b)
① Turn the POWER switch of the video light to OFF.
② Rotate the lock dial of the shoe adaptor to the right to release the lock.
③ Check that the lock is released before sliding the shoe adaptor toward you.

Notes
- Depending on the frequency of use of the video light, the shoe part may be scratched or cracked. This can cause the video light to be damaged or fall off.
- Do not attach the video light to the intelligent accessory shoe. Doing so may damage the shoe part.

Attaching the battery

Before attaching, check that the video light's POWER switch is set to "OFF."
The following batteries (not supplied) can be used with this unit.
- Four Sony LR6 (size AA) alkaline batteries
- Four Sony AA Nickel-Metal Hydride batteries
- Sony "InfoLITHIUM" battery V series
- Sony "InfoLITHIUM" battery M series

Notes
- You cannot use manganese batteries.
- When using alkaline batteries, light time may be much shorter.
- Do not use the batteries in these combinations:
  - new or fully charged with not fully charged
  - different types or brands.
- Check the polarities of the batteries when inserting them into the video light. If you insert the batteries in the wrong direction, the video light does not work.
- Turn the video light off before removing the batteries.

When using LR6 (size AA) alkaline batteries or AA Ni-MH batteries (illustration D-1)

When using Sony "InfoLITHIUM" battery (illustration D-2, 3)
- When using NP-FV70/QM71D or NP-FV100/QM91D, use the supplied battery lid (with hole).

Note
- When using NP-FV70/QM71D or NP-FV100/QM91D, attach the camera to a tripod first.

To remove the "InfoLITHIUM" battery (illustration D-4)
Slide the battery pack to the right while sliding the battery release button on the side face of the video light.

E Using the video light

Turning the video light on (illustration E-1)

Slide the POWER switch to "ON" while pressing down on the green button on the POWER switch.

Adjusting the illuminance of the video light(illustration E-2)

The illuminance of the video light can be adjusted between 100% (MAX) and 10% (1) using the BRIGHT dial on the video light.

Using the diffuser or color conversion filter (illustration E-3)

The glare will be reduced and the light will be softer by using the diffuser.
The color temperature can be changed to about 3,200 K by using the supplied color conversion filter (when the illuminance is set to "100%").
Insert the supplied diffuser or color conversion filter into a filter inserting slot.
- To eject, push up the projection of the diffuser or color conversion filter from the bottom of the video light, then take it out.

Notes
- When recording with the video light, if the subject is too close to the camera, several shadows of the subject may overlap (multi-shadow).
- The color temperature varies slightly depending on the position of the BRIGHT dial and temperature of the white LED. Check the white balance before recording.
- When using the color conversion filter, the illuminance is reduced slightly and the lighting angle is narrow.

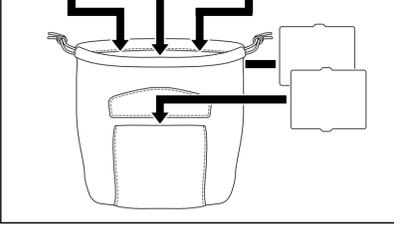
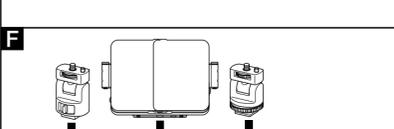
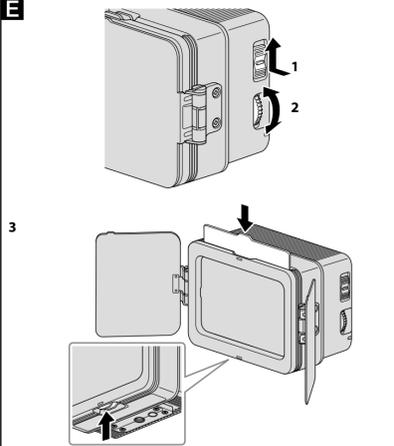
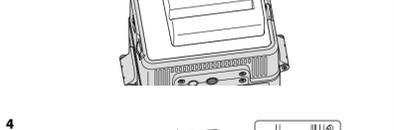
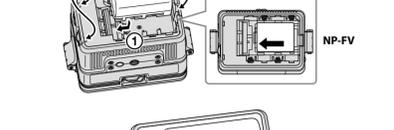
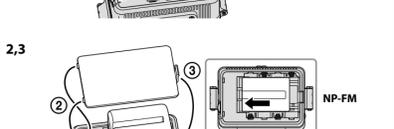
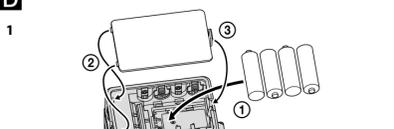
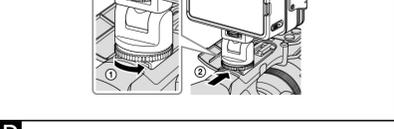
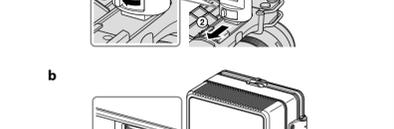
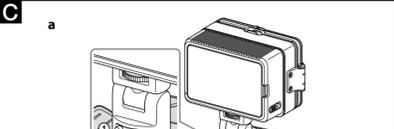
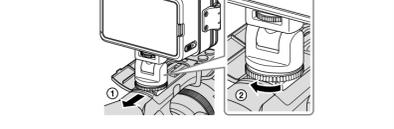
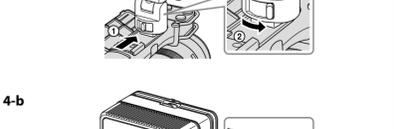
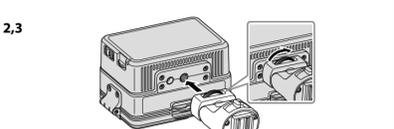
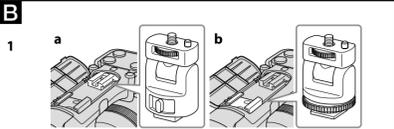
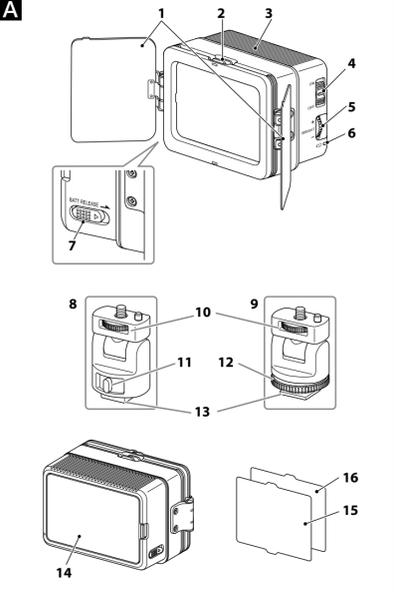
F Storing

When carrying, keep the video light in the supplied pouch as illustrated.
- Be sure that the main unit and batteries are cool enough before putting in the pouch or storing.
- Remove the batteries if the video light will not be used for a long time.

Maintenance

Clean the video light with a soft dry cloth. If the video light get dirty, wipe with a cloth slightly moistened with a mild detergent solution and then wipe with a soft dry cloth again. Do not use any type of solvent such as alcohol, benzine, or thinner for cleaning. Doing so may cause the surface of the video light to damage.

(Continued on the reverse side.)

F

English

(Continued from the front side.)

Specifications

Power source
(Batteries are sold separately)
- DC 7.2 V (Sony V series Lithium ion rechargeable battery)
- DC 7.2 V (Sony M series Lithium ion rechargeable battery)
- DC 6.0 V (four Sony LR6 (size AA) alkaline batteries)
- DC 4.8 V (four Sony AA Ni-MH rechargeable batteries)

Power consumption
Approx. 4 W

Centre luminous intensity
Approx. 1,800 lux/0.5 m (1.6 ft.) (at ISO3200)
F1.4 Approx. 10 m (32.8 ft.)
F2.8 Approx. 5 m (16.4 ft.)
F4 Approx. 3.5 m (11.5 ft.)
F5.6 Approx. 2.5 m (8.2 ft.)

Lighting angle
Approx. 30 degrees
(full size 70 mm lens compatible)

Continuous lighting time
Approx. 1.5 hours (using Sony NP-FV50)
Approx. 2.5 hours (using Sony NP-FM500H)
Approx. 1.5 hours (using Sony NH-AA Ni-MH rechargeable batteries)
(New, fully charged, BRIGHT dial MAX, ambient temperature 25 °C)
Approx. 1.5 hours (using Sony LR6 (size AA) LS6SG alkaline batteries)
(New, BRIGHT dial MAX, ambient temperature 25 °C)

Lighting distance
1 m (3 1/5 ft.): Approx. 450 lux
3 m (9 4/5 ft.): Approx. 50 lux
5 m (16 1/2 ft.): Approx. 18 lux
8 m (26 1/3 ft.): Approx. 7 lux
10 m (32 4/5 ft.): Approx. 4.5 lux

Color temperature
Approx. 5,500 K (without filter or diffuser)
Approx. 3,200 K (with color conversion filter and without diffuser)
(Default value at: BRIGHT dial MAX, ambient temperature 25°C)

Operating temperature
0 °C to 40 °C (35 °F to 104 °F)

Storing temperature
-20 °C to +60 °C (-4 °F to +140 °F)

Dimensions
Approx. 120 mm × 75 mm × 63 mm (w/h/d) (4 3/4 in. × 3 in. × 2 1/2 in.)

Mass (main unit only)
Approx. 250 g (8.9 oz.)

Included items
Battery video light (HVL-LE1) (1)
Shoe adaptor (for Auto lock accessory shoe) (1)
Shoe adaptor (for accessory shoe) (1)
Diffuser (1)
Color conversion filter (1)
Battery lid (with hole) (1)
Pouch (1)
Set of printed documentation

Design and specifications are subject to change without notice.
"InfoLITHIUM" is a trademark of Sony Corporation.

Français

Avant d'utiliser ce produit, prière de lire attentivement ces instructions et de les conserver pour toute référence future.

Aide-mémoire

Le numéro de modèle se trouve dessous et le numéro de série se trouve sur la boîte des piles. Prendre en note le numéro de série dans l'espace prévu ci-dessous. Se reporter à ces numéros lors des communications avec le détaillant Sony au sujet de ce produit.
Modèle no HVL-LE1 No de série ________________

AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou de décharge électrique, n'exposez pas cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Pour les clients aux É.-U. et au Canada

Cet appareil est conforme à la section 15 des règlements FCC. Son fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences nuisibles, (2) cet appareil doit accepter toute interférence, y compris celles susceptibles de provoquer son fonctionnement indésirable.
Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Pour les clients aux É.-U.

AVERTISSEMENT

Par la présente, vous êtes avisé du fait que tout changement ou toute modification ne faisant pas l'objet d'une autorisation expresse dans le présent manuel pourrait annuler votre droit d'utiliser l'appareil.

Note
L'appareil a été testé et est conforme aux exigences d'un appareil numérique de Classe B, conformément à la Partie 15 de la réglementation de la FCC.
Ces critères sont conçus pour fournir une protection raisonnable contre les interférences nuisibles dans un environnement résidentiel. L'appareil génère, utilise et peut émettre des fréquences radio; s'il n'est pas installé et utilisé conformément aux instructions, il pourrait provoquer des interférences nuisibles aux communications radio. Cependant, il n'est pas possible de garantir que des interférences ne seront pas provoquées dans certaines conditions particulières. Si l'appareil devait provoquer des interférences nuisibles à la réception radio ou à la télévision, ce qui peut être démontré en allumant et éteignant l'appareil, il est recommandé à l'utilisateur d'essayer de corriger cette situation par l'une ou l'autre des mesures suivantes :
—Réorienter ou déplacer l'antenne réceptrice.
—Augmenter la distance entre l'appareil et le récepteur.
—Brancher l'appareil dans une prise ou sur un circuit diff érent de celui sur lequel le récepteur est branché.
—Consulter le détaillant ou un technicien expérimenté en radio/téléviseurs.

ATTENTION

Remplacez la batterie par une batterie correspondant au type spécifi é uniquement. Sinon vous risquez de provoquer un incendie ou des blessures.

N'exposez pas les piles à une chaleur excessive, notamment aux rayons directs du soleil, à une flamme, etc.

< Avis aux consommateurs des pays appliquant les Directives UE >

Le fabricant de ce produit est Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minato-ku Tokyo, 108-0075 Japon. Le représentant agréé pour la compatibilité électromagnétique et la sécurité du produit est Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne. Pour toute question relative à la garantie ou aux réparations, reportez-vous à l'adresse que vous trouverez dans les documents ci-joints, relatifs à la garantie et aux réparations.

Traitement des appareils électriques et électroniques en fin de vie (Applicable dans les pays de l'Union Européenne et aux autres pays européens disposant de systèmes de collecte sélective)
Ce symbole, apposé sur le produit ou sur son emballage, indique que ce produit ne doit pas être traité avec les déchets ménagers. Il doit être remis à un point de collecte approprié pour le recyclage des équipements électriques et électroniques. En vous assurant que ce produit sont mis au rebut de façon appropriée, vous participez activement à la prévention des conséquences négatives que leur mauvais traitement pourrait provoquer sur l'environnement et sur la santé humaine. Le recyclage des matériaux contribue par ailleurs à la préservation des ressources naturelles. Pour toute information complémentaire au sujet du recyclage de ce produit, vous pouvez contacter votre municipalité, votre déchetterie locale ou le point de vente où vous avez acheté le produit.

Caractéristiques

- Cette lampe vidéo fournit une lumière d'environ 1 800 lux au centre. (Lorsque la lampe vidéo est à 50 cm (1,6 pieds) du sujet)
- La HVL-LE1 est une lampe vidéo pourvue d'une LED blanche à haute luminosité comme source lumineuse.
- La lampe vidéo peut être réglée sur deux températures de couleur, 5 500 K ou 3 200 K (lorsque le filtre de conversion de couleur fourni est utilisé).
- L'adaptateur de griffe porte-accessoire mobile permet d'éclairer différents angles. Il facilite aussi la fixation ou le retrait de la lampe lorsqu'une caméra avec griffe porte-accessoire à verrouillage automatique est utilisée.
- La LED blanche a une longue durée de vie, environ 10 000 heures, et se caractérise par sa résistance aux chocs et au temps, si bien qu'elle ne nécessite pratiquement aucun entretien.

Précautions

- La lampe vidéo n'est pas étanche à la poussière, aux projections d'eau ou à l'eau.
- La lampe vidéo est un instrument de précision. Ne la laissez pas tomber, ne la cognez pas et ne l'exposez pas à un choc puissant.
- Ne rattachez pas la lampe vidéo à une caméra avec griffe porte-accessoire intelligente. L'adaptateur de griffe porte-accessoire de la lampe vidéo ou la griffe porte-accessoire intelligente pourrait être endommagé.
- La température de fonctionnement de la lampe vidéo va de 0 °C à 40 °C.
- Ne bloquez pas les orifices de ventilation. Ceci entraînerait une surchauffe interne, susceptible de causer un incendie ou un accident et d'endommager la lampe vidéo.
- Ne regardez pas directement la LED blanche de trop près lorsqu'elle est allumée. Ceci peut causer des lésions visuelles.
- Pour éviter toute chute de la caméra, ne portez pas la caméra par la lampe vidéo lorsqu'elle est rattachée.
- Ne posez pas la lampe vidéo près de solvants combustibles ou volatiles, comme l'alcool ou la benzine. Ceci peut causer un incendie ou de la fumée.
- Ne laissez pas tomber de liquide dans la lampe vidéo ni d'objets combustibles ou métalliques dans la caméra. L'utilisation de la caméra dans cet état peut causer un incendie ou une panne de la lampe vidéo.
- N'utilisez pas et ne rangez pas la caméra aux endroits suivants. La caméra pourrait tomber en panne ou se déformer:
  —endroit exposé à une température élevée comme dans une voiture fermée en été ou en plein soleil
  —en plein soleil ou près d'un appareil de chauffage
  —endroit exposé à de fortes vibrations
- Lorsque vous utilisez la lampe vidéo à une température basse ou élevée, l'autonomie de la batterie est plus faible, et le temps d'éclairage est donc réduit. Il faut savoir que la capacité d'une batterie décroît avec les changements de température. Si la lampe vidéo doit être utilisée à une température de 10 °C ou moins, il est conseillé de prendre les mesures suivantes pour allonger l'autonomie de la batterie.
  —Mettre la batterie au chaud dans une poche et l'insérer dans la lampe vidéo juste avant de l'utiliser.
  Si vous mettez une chaufferette dans votre poche, faites attention de ne pas mettre la chaufferette directement contre la batterie.
  — Charger la batterie à la température ambiante (de 10 °C à 30 °C).
- Lorsque vous n'avez plus besoin de la lampe vidéo, veillez à mettre l'interrupteur POWER de la lampe vidéo en position « OFF ».
- Lorsque vous n'utilisez pas la lampe vidéo ou lorsque vous n'en avez plus besoin, retirez la batterie de la lampe vidéo.
- Ne rangez pas la lampe vidéo dans son étui, etc. immédiatement après l'avoir utilisée. La LED blanche pourrait être endommagée par la chaleur produite. Avant de ranger la lampe vidéo dans son étui, veillez à couper son alimentation en mettant l'interrupteur en position « OFF » et à laisser suffisamment refroidir la lampe.
- L'enregistrement avec la lampe vidéo rattachée à la caméra peut affecter le son enregistré.
- N'appliquez pas de force et n'exposez pas la lampe vidéo à un impact puissant lorsqu'elle est rattachée à la caméra ou à un autre appareil.

A Identification des éléments

1	Plaque de protection	9	Adaptateur de griffe porte-accessoire (pour griffe porte-accessoire)
2	Fente d'insertion de filtre	10	Molette de verrouillage d'adaptateur
3	Orifices de ventilation	11	Bouton de verrouillage
4	Interrupteur POWER	12	Molette de verrouillage
5	Molette BRIGHT	13	Pied
6	Lampe Batterie faible	14	Couvercle de batterie
7	Bouton de libération de la batterie	15	Diffuseur
8	Adaptateur de griffe porte-accessoire (pour griffe porte-accessoire à verrouillage automatique)	16	Filtre de conversion de couleur (3 200 K)

Lampe Batterie faible (signalant l'épuisement proche de la batterie)

Lorsque la charge de la batterie est faible, la lampe Batterie faible devient orange. Dans ce cas, remplacez rapidement la batterie par une batterie pleine.
(Cette lampe n'est qu'un guide approximatif de la faible charge de la batterie. L'autonomie de la batterie disponible dépend de la fréquence d'utilisation et de l'environnement opératoire.)

Préparatifs

Fixation à la caméra (illustration B)

1 Sélectionnez un des adaptateurs de griffe porte-accessoire fournis selon la forme de la griffe porte-accessoire de la caméra.
a. Griffe porte-accessoire à verrouillage automatique
b. Griffe porte-accessoire
Remarque
- Ne fixez un adaptateur de griffe porte-accessoire que sur cet appareil.
- Si vous possédez un appareil qui ne s'adapte pas à l'adaptateur de griffe porte-accessoire fourni, vous pouvez utiliser le VCT-55LH (vendu séparément) pour le rattacher. (Vérifiez si le VCT-55LH est compatible avec votre modèle.)

2 Insérez la vis de trépied de l'adaptateur de griffe porte-accessoire dans la douille de trépied sous la lampe vidéo.

3 Tournez la molette de verrouillage de l'adaptateur pour le verrouiller.

4 Rattachez (fixez) l'adaptateur de griffe porte-accessoire correct à la griffe porte-accessoire, de la façon illustrée.
Si vous utilisez une griffe porte-accessoire à verrouillage automatique : (illustration B-4-a)
① Insérez le pied de l'adaptateur de griffe porte-accessoire à fond dans la griffe porte-accessoire à verrouillage automatique dans le sens indiqué.
② Appuyez sur le bouton de verrouillage de l'adaptateur de griffe porte-accessoire tout en le poussant vers la droite pour bien fixer ce dernier à la caméra.
Remarque
- Insérez l'adaptateur de griffe porte-accessoire à fond jusqu'à ce qu'il s'encliquette.

Si un adaptateur de griffe porte-accessoire est utilisé : (illustration B-4-b)
① Insérez le pied de l'adaptateur de griffe porte-accessoire à fond dans la griffe porte-accessoire dans le sens indiqué.
② Tournez la molette de verrouillage de l'adaptateur de griffe porte-accessoire à fond vers la gauche pour bien fixer ce dernier à la caméra.
Remarques
- Lors de la fixation sur une caméra pourvue d'une griffe porte-accessoire, lisez également le mode d'emploi de la caméra.
- Si vous utilisez une caméra pourvue d'un flash rétractable, prêtez attention aux points suivants :
  —Fermez toujours le flash intégré de la caméra. Si votre caméra a un flash automatique, désactivez cette fonction.
  —Avant d'utiliser le flash, retirez la lampe vidéo de la caméra.
- Assurez-vous que la lampe vidéo est bien rattachée à la caméra avant de l'utiliser pour éviter qu'elle ne tombe pendant la prise de vue.

Pour retirer la lampe vidéo de la caméra

Remarque
- Lors de son retrait, faites attention de ne pas laisser tomber la lampe vidéo ou la caméra. Il est conseillé de fixer la caméra à un trépied avant de retirer la lampe vidéo.

Quand une griffe porte-accessoire à verrouillage automatique est utilisée : (illustration C-a)
① Mettez l'interrupteur POWER de la lampe vidéo en position OFF.
② Appuyez sur le bouton de verrouillage de l'adaptateur de griffe porte-accessoire tout en le poussant vers la gauche pour libérer le verrou.
③ Tout en tenant le bouton de verrouillage pressé à gauche, faites glisser l'adaptateur de griffe porte-accessoire vers vous.

Si un adaptateur de griffe porte-accessoire est utilisé : (illustration C-b)
① Mettez l'interrupteur POWER de la lampe vidéo en position OFF.
② Faites tourner la molette de verrouillage de l'adaptateur de griffe porte-accessoire vers la droite pour libérer le verrou.
③ Assurez-vous que le verrou est libéré avant de faire glisser l'adaptateur de griffe porte-accessoire vers vous.

Remarques
- Selon la fréquence d'utilisation de la lampe vidéo, le sabot peut se rayer ou craqueler. La lampe vidéo peut alors être endommagée ou tomber.
- Ne rattachez pas la lampe vidéo à la griffe porte-accessoire intelligente. Le sabot pourrait être endommagé.

Fixation de la batterie

Avant de fixer la batterie, assurez-vous que l'interrupteur POWER de la lampe vidéo est en position OFF.
Les batteries/piles suivantes (non fournies) peuvent être utilisées avec cette lampe.
- Quatre piles alcalines Sony LR6 (taille AA)
- Quatre piles nickel-métal hydrures Sony AA
- Batterie « InfoLITHIUM » Sony série V
- Batterie « InfoLITHIUM » Sony série M

Remarques
- Vous ne pouvez pas utiliser de piles au manganèse.
- Lorsque des piles alcalines sont utilisées, l'autonomie peut être plus courte.
- N'utilisez pas ensemble les piles suivantes :
  —une pile neuve ou pleinement chargée et une pile pas pleinement chargée
  —piles de différents types ou marques
- Vérifiez la polarité des piles lorsque vous les insérez dans la lampe vidéo. Si vous insérez les piles dans le mauvais sens, la lampe vidéo ne fonctionnera pas.
- Éteignez la lampe vidéo avant de retirer les piles/la batterie.

Lorsque des piles alcalines LR6 (taille AA) ou des piles Ni-MH AA sont utilisées (illustration D-1)
Lorsqu'une batterie « InfoLITHIUM » Sony est utilisée (illustration D-2, 3)
- Lorsque la NP-FV70/QM71D ou la NP-FV100/QM91D est utilisée, posez le couvercle de batterie fourni (avec orifice).

Remarque
- Lorsque la NP-FV70/QM71D ou la NP-FV100/QM91D est utilisée, fixez d'abord la caméra à un trépied.

Pour retirer la batterie « InfoLITHIUM » (illustration D-4)
Poussez la batterie vers la droite tout en faisant glisser le bouton de libération de la batterie sur le côté de la lampe vidéo.

E Utilisation de la lampe vidéo

Mise sous tension de la lampe vidéo (illustration E-1)

Mettez l'interrupteur POWER en position « ON » tout en appuyant sur le bouton vert sur l'interrupteur POWER.

Réglage de l'intensité lumineuse de la lampe vidéo (illustration E-2)

L'intensité lumineuse de la lampe vidéo peut être réglée de 100 % (MAX) à 10 % (1) avec la molette BRIGHT sur la lampe vidéo.

Utilisation du diffuseur ou du filtre de conversion de couleur (illustration E-3)

L'éclat est réduit et la lumière est plus douce lorsque le diffuseur est utilisé.
La température de couleur peut être changée jusqu'à 3200 K environ lorsque le filtre de conversion de couleur fourni est utilisé (lorsque l'intensité lumineuse est réglée sur « 100% »).

Insérez le diffuseur fourni ou le filtre de conversion de couleur dans la fente d'insertion de filtre.
- Pour éjecter le diffuseur ou le filtre de conversion de couleur, appuyez sur la partie protubérante sous la lampe vidéo et sortez-le.

Remarques
- Lors de la prise de vue avec la lampe vidéo, les ombres du sujet peuvent se superposer (multi-ombre) si le sujet est trop rapproché de la caméra.
- La température de couleur varie légèrement selon la position de la molette BRIGHT et la température de la LED blanche. Vérifiez la balance des blancs avant la prise de vue.
- Lorsque le filtre de conversion de couleur est utilisé, l'intensité lumineuse est légèrement réduite et l'angle d'éclairage plus étroit.

F Rangement

Pour transporter la lampe vidéo, mettez-la de la façon illustrée dans l'étui fourni.
- Assurez-vous que la lampe et les piles/batterie sont suffisamment froides avant de mettre la lampe dans l'étui et de la ranger.
- Retirez les piles/batterie si la lampe ne doit pas être utilisée pendant longtemps.

Entretien

Nettoyez la lampe vidéo avec un chiffon doux et sec. Si la lampe vidéo est très sale, essuyez-la avec un chiffon légèrement imprégné d'une solution détergente neutre et séchez-la ensuite avec un chiffon doux et sec. N'utilisez pas de solvant, comme l'alcool, la benzine ou du diluant pour le nettoyage. La surface de la lampe vidéo risquerait d'être endommagée.

Spécifications

Alimentation
(Les piles sont vendues séparément.)
- CC 7,2 V (batterie rechargeable au Lithium-ion de la série V Sony)
- CC 7,2 V (batterie rechargeable au Lithium-ion de la série M Sony)
- CC 6,0 V (Quatre piles alcalines Sony LR6 (taille AA))
- CC 4,8 V (quatre piles rechargeables Ni-MH AA Sony)

Consommation
Environ 4 W

Intensité lumineuse au centre
Environ 1 800 lux/0,5 m (1,6 pieds) (à ISO3200)
F1.4 Environ 10 m (32,8 pieds)
F2.8 Environ 5 m (16,4 pieds)
F4 Environ 3,5 m (11,5 pieds)
F5.6 Environ 2,5 m (8,2 pieds)

Angle d'éclairage
Environ 30 degrés
(compatible avec un objectif 70 mm plein format)

Temps d'éclairage en continu
Environ 1,5 heure (avec une NP-FV50 Sony)
Environ 2,5 heures (avec une NP-FM500H Sony)
Environ 1,5 heure (avec des piles rechargeables Ni-MH NH-AA Sony)
(Neuve, pleinement chargée, molette BRIGHT sur MAX, température ambiante de 25°C)
Environ 1,5 heure (avec des piles alcalines Sony LS6SG LR6 (taille AA)
(Neuves, molette BRIGHT sur MAX, à température ambiante de 25°C)

Portée
1 m : Environ 450 lux
3 m : Environ 50 lux
5 m : Environ 18 lux
8 m : Environ 7 lux
10 m : Environ 4,5 lux

Température de couleur
Environ 5 500 K (sans filtre ou diffuseur)
Environ 3 200 K (avec filtre de conversion couleur et sans diffuseur)
(Valeur par défaut : avec molette BRIGHT sur MAX, à température ambiante de 25°C)

Température de fonctionnement
0 °C à 40 °C (35 °F à 104 °F)

Température d'entreposage
-20 °C à 60 °C (-4 °F à +140 °F)

Dimensions
Environ 120 mm × 75 mm × 63 mm (l/h/p) (4 3/4 po. × 3 po. × 2 1/2 po.)

Poids (lampe seulement)
Environ 250 g (8,9 oz)

Articles inclus
Lampe vidéo à batterie (HVL-LE1) (1)
Adaptateur de griffe porte-accessoire (pour griffe porte-accessoire à verrouillage automatique) (1)
Adaptateur de griffe porte-accessoire (pour griffe porte-accessoire) (1)
Diffuseur (1)
Filtre de conversion de couleur (1)
Couvercle de batterie (avec orifice) (1)
Étui (1)
Jeu de documents imprimés

La conception et les spécifications peuvent être modifiées sans préavis.
« InfoLITHIUM » est une marque commerciale de Sony Corporation.

中文（简）

操作本装置之前，请仔细阅读以下说明并妥善保管，以备今后参考。

警告

为减少发生火灾或触电的危险，请勿让本装置淋雨或受潮。

小心

请只使用指定类型的电池进行更换。否则，可能造成着火或人员受伤。

切勿将电池暴露在阳光、火或类似的极热环境下。

特性

- 此摄像灯的中心亮度大约可达 1800 勒克斯（当摄像灯与拍摄对象之间的距离为 50 cm 时）。
- HVL-LE1 是一款以高亮度白光 LED 作为其镜头光源的摄像灯。
- 此摄像灯具有两种色温设定：5500 K 或 3200 K（使用附带的色温转换滤光镜时）。
- 可移动的热靴转换器支持各种照射角。
  使用带有自锁附件插座的摄像机时，拆卸起来也较为方便。
- 白光 LED 的使用寿命约长达 10000 小时，具有较强的耐冲击性和抗腐蚀性，几乎无需任何维护。

使用须知

- 本摄像灯并未采用防尘、防溅水或防水设计。
- 本摄像灯属精密设备。切勿掉落、敲打或受到过度震动。
- 请勿通过智能配件热靴将摄像灯安装到摄像机上。否则可能会损坏摄像灯的热靴转换器或智能配件热靴。
- 摄像灯的操作温度介于 0 ℃ 到 40 ℃ 之间。
- 请勿堵塞通风孔。否则会造成内部温度升高，从而引起火灾或事故，并可导致摄像灯故障。
- 请勿在开启状态下近距离直视白光 LED。否则可能会损伤眼睛。
- 为防止摄像机摔落，携带时请勿抓握摄像机上安装的摄像灯。
- 请勿将摄像灯放在易燃或易挥发的溶剂（如酒精或汽油）旁边。否则可导致起火或冒烟。
- 不要让任何液体进入摄像灯内或让易燃或金属物体掉落到摄像机上。如果发生上述情况后继续使用摄像机，则可能导致火灾或摄像灯故障。
- 请勿在下列场所中使用或存放摄像机。否则可导致摄像机发生故障或变形:
  –温度较高的地方，如夏天封闭的汽车内或强烈的阳光下
  –直射的阳光下或靠近加热器的地方
  –振动过大的地方
- 在低温或高温条件下使用摄像灯时，电池使用寿命会变短，因此照明时间也相应缩短。请注意，随着温度的改变，电池电量也会相应减少。在不超过 10 ℃ 的条件下使用摄像灯时，建议您通过以下操作来延长电池使用寿命。
  –将电池放到口袋中保温，并在使用时再将电池安装到摄像灯上。如果是将电热片与电池一起放到口袋中，小心不要让电热片与电池直接接触。
  –请在室温条件下（10 ℃ 到 30 ℃）为电池充电。
- 使用完摄像灯后，请务必将摄像灯的 POWER 开关设为“OFF”。
- 不使用摄像灯或使用完毕时，请务必将电池从摄像灯中取出。
- 使用完毕后，请勿立即将摄像灯放入包中。产生的热量可能会损坏白光 LED。将摄像灯放入包中时，请务必将摄像灯的电源设为“OFF”，并确保其充分冷却。
- 在摄像机上安装摄像灯的情况下进行拍摄时，可能会对录音略有影响。
- 请勿对摄像机或其他装置上安装的摄像灯施加过大的力量或冲击。

A 部件识别

1	防护板	9	热靴转换器（用于配件热靴）
2	滤光镜插槽	10	转换器锁定转盘
3	通风孔	11	锁定杆
4	POWER 开关	12	锁定转盘
5	BRIGHT 转盘	13	底座
6	电量预警灯	14	电池盖
7	电池释放按钮	15	柔光罩
8	热靴转换器（用于自锁附件插座）	16	色温转换滤光镜（3200 K）

电量预警灯（电池剩余电量提示功能）

当电池剩余电量不足时，电量预警灯将变为橙色。在这种情况下，请立即用完全充电的电池进行更换。
（此预警灯只能粗略地指示电池的剩余电量。电池所能支撑的时间因使用的频率和操作环境而异。）

准备

安装至摄像机（图 B）

1 根据摄像机上配件热靴的形状选择一个附带的热靴转换器。
a. 自锁附件插座
b. 配件热靴
注意
- 热靴转换器只能安装在本装置上。
- 如果有的设备与附带的热靴转换器不匹配，可利用 VCT-55LH（另售）进行安装（请检查 VCT-55LH 是否与您的机型兼容）。

2 将热靴转换器的三脚架螺丝插入摄像灯底部的三脚架插孔中。

3 将转换器锁定转盘转至锁定位置。

4 如图所示，将正确类型的热靴转换器装入（卡入）摄像机热靴。
如果使用自锁附件插座（图 B-4-a）
①沿图中所示的方向将热靴转换器的底座完全插入自锁附件插座中。
②向右按下热靴转换器的锁定杆，从而将其牢牢固定到摄像机上。
注意
- 请将热靴转换器完全插到底，直至其咔哒一声就位。

如果使用配件热靴（图 B-4-b）
①沿图中所示的方向将热靴转换器的底座完全插入配件热靴中。
②向左将热靴转换器的锁定转盘转到底，从而将其牢牢固定到摄像机上。
注意
- 安装至带有配件热靴的摄像机时，应同时阅读摄像机的使用说明书。
- 如果使用配备有弹出式内置闪光灯的摄像机，应注意以下几点：
  –务必关闭摄像机的内置闪光灯。如果摄像机有内置自动闪光功能，请将该功能关闭。
  –使用闪光灯之前，请将摄像灯从摄像机上卸下。
- 使用前务必将摄像灯牢牢固定到摄像机上，以防摄像灯在拍摄过程中摔落。

从摄像机上卸下

注意
- 拆卸时，小心不要将摄像灯或摄像机摔到地上。建议您在拆卸摄像灯前先将摄像机安装到三脚架上。

使用自锁附件插座时（图 C-a）
①将摄像灯的 POWER 开关转至“OFF”位置。
②向左按下热靴转换器的锁定杆，从而解除锁定。
③向左按住锁定杆的同时，向内侧方向滑动热靴转换器。

使用配件热靴时（图 C-b）
①将摄像灯的 POWER 开关转至“OFF”位置。
②向右旋转热靴转换器的锁定转盘，从而解除锁定。
③确保锁定已解除，然后向内侧方向滑动热靴转换器。

注意
- 取决于摄像灯的使用频率，热靴部件有时会出现划伤或开裂的情况。这样可造成摄像灯损坏或摔落。
- 请勿将摄像灯安装到智能配件热靴上。否则可能会损坏热靴部件。

安装电池

安装之前，请检查摄像灯的 POWER 开关是否设为“OFF”。
本装置可使用以下电池（未附带）：
- 四节 Sony LR6 (AA) 碱性电池
- 四节 Sony AA 镍氢电池
- Sony 的“InfoLITHIUM”电池 V 系列
- Sony 的“InfoLITHIUM”电池 M 系列

注意
- 不能使用锰电池。
- 使用碱性电池时，照明时间可能会明显缩短。
- 请勿将下列电池组合在一起使用：
  – 新的或完全充电的电池与未完全充电的电池
  – 不同类型或品牌的电池
- 将电池插入摄像灯时，应检查电池的极性。如果电池的插入方向不正确，摄像灯将无法正常工作。
- 取出电池之前，请关闭摄像灯电源。

使用 LR6 (AA) 碱性电池或 AA Ni-MH 电池时（图 D-1）
使用 Sony 的“InfoLITHIUM”电池时（图 D-2, 3）
- 使用 NP-FV70/QM71D 或 NP-FV100/QM91D 时，请使用附带的电池盖（有孔）。

注意
- 使用 NP-FV70/QM71D 或 NP-FV100/QM91D 时，请先将摄像机安装到三脚架上。

取出“InfoLITHIUM”电池（图 D-4）
在滑动位于摄像灯侧面的电池释放按钮的同时，将电池向右滑动。

E 使用摄像灯

开启摄像灯（图 E-1）

按下 POWER 开关上的绿色按钮，同时将 POWER 开关滑至“ON”位置。

调节摄像灯的亮度（图 E-2）

摄像灯的亮度可利用摄像灯上的 BRIGHT 转盘在 100 % (MAX) 与 10 % (1) 之间调节。

使用柔光罩或色温转换滤光镜（图 E-3）

使用柔光罩可以降低光照强度，同时让光线变得更加柔和。
利用附带的色温转换滤光镜可以将色温变为约 3200 K（亮度设为“100%”时）。

请将附带的柔光罩或色温转换滤光镜插入滤光镜插槽中。
- 要弹出柔光罩或色温转换滤光镜，请从摄像灯底部上推其突出部分，然后将其取出。

注意
- 使用摄像灯拍摄时，如果拍摄对象离摄像机太近，可能会出现多个拍摄对象的影子相互重叠的现象（重影）。
- 取决于 BRIGHT 转盘的位置及白光 LED 的温度，色温会略有不同。 请在拍摄前检查白平衡设定。
- 使用色温转换滤光镜时，亮度会略有降低，照射角也相应变小。

F 存放

携带时，请将摄像灯放入附带的携带包中（如图所示）。
- 放入携带包或存放前，应确保主机和电池均已充分冷却。
- 长时间不使用摄像灯时，请将电池取出。

保养

请用干的软布清洁摄像灯。如果摄像灯被弄脏，请用略微沾有柔性洗涤剂的布进行擦拭，然后再用干的软布擦拭干净。擦拭时请勿使用任何类型的溶剂，如酒精、汽油或稀释剂。否则可导致摄像灯表面受损。

规格

电源
（电池另售）
- DC 7.2 V（Sony V 系列锂离子充电电池）
- DC 7.2 V（Sony M 系列锂离子充电电池）
- DC 6.0 V（四节 Sony LR6 (AA) 碱性电池）
- DC 4.8 V（四节 Sony AA Ni-MH 充电电池）

功耗
约 4 W

中心照度
约 1800 勒克斯/0.5 m（ISO3200 下）
F1.4 约 10 m
F2.8 约 5 m
F4 约 3.5 m
F5.6 约 2.5 m

照射角
约 30 度
（兼容全尺寸 70 mm 镜头）

连续照明时间
约 1.5 小时（使用 Sony NP-FV50）
约 2.5 小时（使用 Sony NP-FM500H）
约 1.5 小时（使用 Sony NH-AA Ni-MH 充电电池）
（25 ℃ 环境温度下，使用完全充电的全新电池，且 BRIGHT 转盘设为 MAX）
约 1.5 小时(使用 Sony LR6 (AA) LS6SG 碱性电池)
（25 ℃ 环境温度下，使用全新电池，且 BRIGHT 转盘设为 MAX）

照明距离
1 m：约 450 勒克斯
3 m：约 50 勒克斯
5 m：约 18 勒克斯
8 m：约 7 勒克斯
10 m：约 4.5 勒克斯

色温
约 5500 K（无滤光镜或柔光罩）
约 3200 K（使用色温转换滤光镜，无柔光罩）
（25 ℃ 环境温度下，BRIGHT 转盘设为 MAX 时的默认值）

操作温度
0 ℃ - 40 ℃

存放温度
-20 ℃ - +60 ℃

尺寸
约 120 mm × 75 mm × 63 mm（宽/高/长）

质量（仅主机）
约 250 g

所含物品
电池摄像灯 (HVL-LE1) (1)
热靴转换器（用于自锁附件插座）(1)
热靴转换器（用于配件热靴）(1)
柔光罩 (1)
色温转换滤光镜 (1)
电池盖（有孔）(1)
携带包 (1)
成套印刷文件

设计或规格如有变动，恕不另行通知。
“InfoLITHIUM”是 Sony Corporation 的商标。

产品中有毒有害物质或元素的名称及含量

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
内置线路板	×	○	○	○	○	○
外壳	×	○	○	○	○	○
光学块	×	○	○	○	○	○
附件	×	○	○	○	○	○

○：表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T11363-2006 标准规定的限量要求以下。
×：表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T11363-2006 标准规定的限量要求。

制造商：　索尼公司
总经销商：　索尼（中国）有限公司
总经销商地址：　北京市朝阳区太阳宫中路12号楼冠城大厦701
原产地：　中国（主机）
出版日期：　2012 年 6 月